



ピッケのポケモン保護活動! ～コスモック大量発生!?～

歴代最高の
体格差



zipファイル
台詞付き+絵差分
196ページ

「エーテル財団」

それはアローラ地方で活動する組織で、傷ついたポケモンの保護を目的とする。

ここはエーテル財団の本拠地、「エーテルパラダイス」だ。

エーテルパラダイスの保護区。

ここでは人工的に自然環境が再現され、
ポケモンの保護が行われている。

はい

ソルガレオさんの
様子がおかしい

…と

なるほど…

モンスター・ボールにも
入ってくれないし

はい

なんというか
甘えん坊になつたというか：
それでいて攻撃的な時もあって

承知いたしました…

しばらくソルガレオさんは
私が預からせていただきます…

ラリオーナ…

それで…
何かの病気かと心配で…



大丈夫
きっとよくなりますよ！

はい！
お願いします！



とは言ったものの…



この症状は…



ラリ…?



ミヅキさんには
まだわからなかつた
でしょうね：

これは病気ではなく
ただの「発情期」でしょうね…

いわゆる「サカリ」という物です

テッカ!

ヒキキ
ヒキキ

ヒキキ
ヒキキ

なんて勇ましい姿…

これが…ソルガレオの生殖器…

伝説のポケモン

しかし…伝説のポケモンのサカリを
止めるなんて…何をすればいいのでしょうか…

対を成す「ルナアーラ」なんて
用意できませんし…

それにしても
すごいオスつ氣…

フェロモンというものでしょうか…

人間の私ですらちょっとムラっと来て…

人間でも…?

きやあつ!?

ソ…ソルガレオさん…?
私はポケモンじゃないですよ…!!





ま…丸太…!?

…つ！?

今…私が
跨つてるモノって…つ

うわー

なんて大きさ…!?



ラリオオオーナア…

グルルル…

おちんちんに
跨つちゃってる…

足が浮いちゃってる…!

うわー

ビックのこれまでの人生はポケモンの研究一筋、これまで性経験の無い処女だ。

間違いない…
私に発情してるんだ…

この症状…

ただの「発情期」
じゃない…

…かも?

これまで生殖本能を満たされずに生きてきた
彼女の体は、オスを魅了させるため、
メスらしさに特化した身体へ《進化》していた。

当人は無自覚だが、彼女の放つフェロモンは
相手がオスなら生物の種族の壁すら突破するほど
無差別な媚薬となっていた。

ソルガレオさん…？

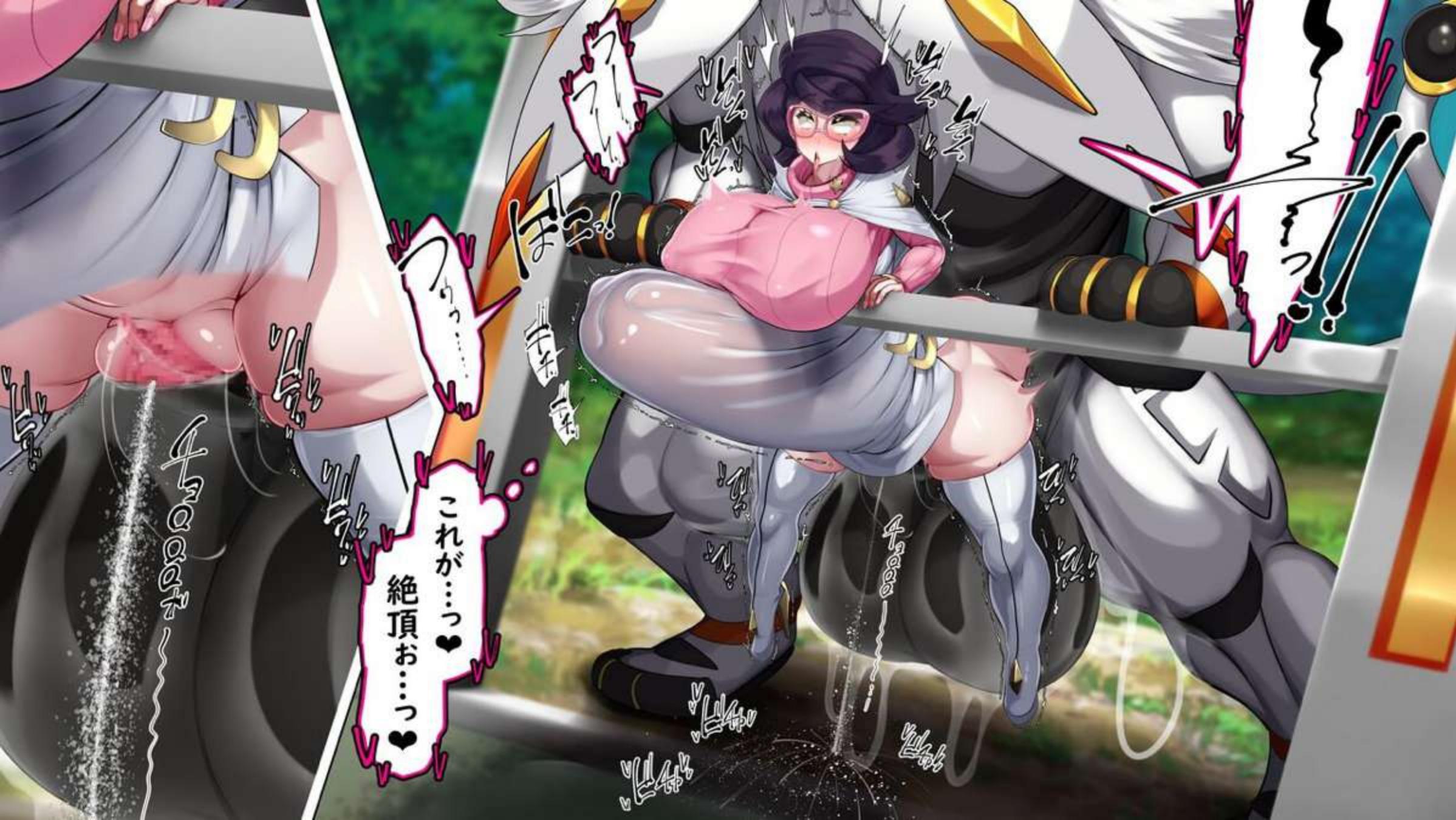




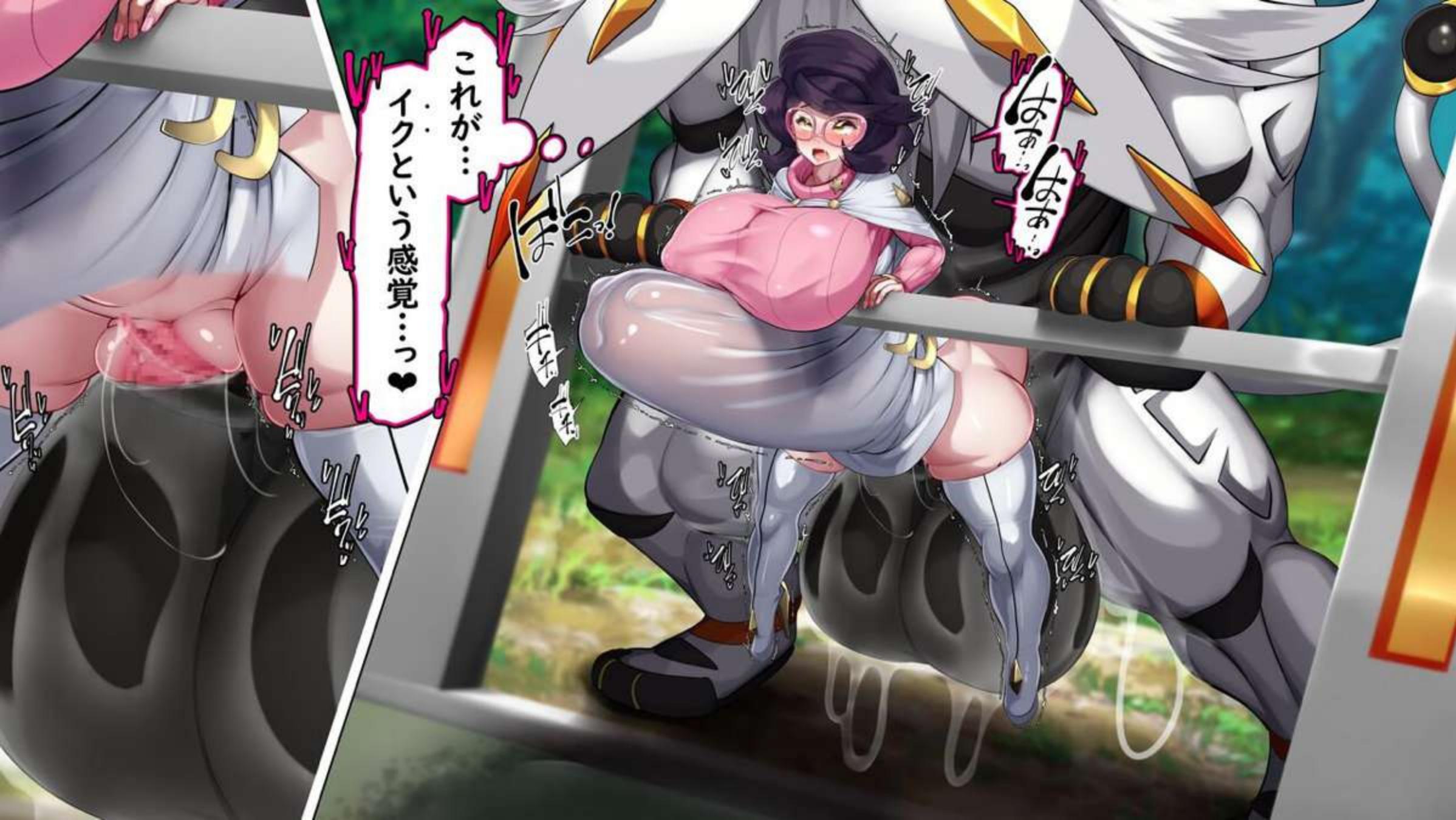






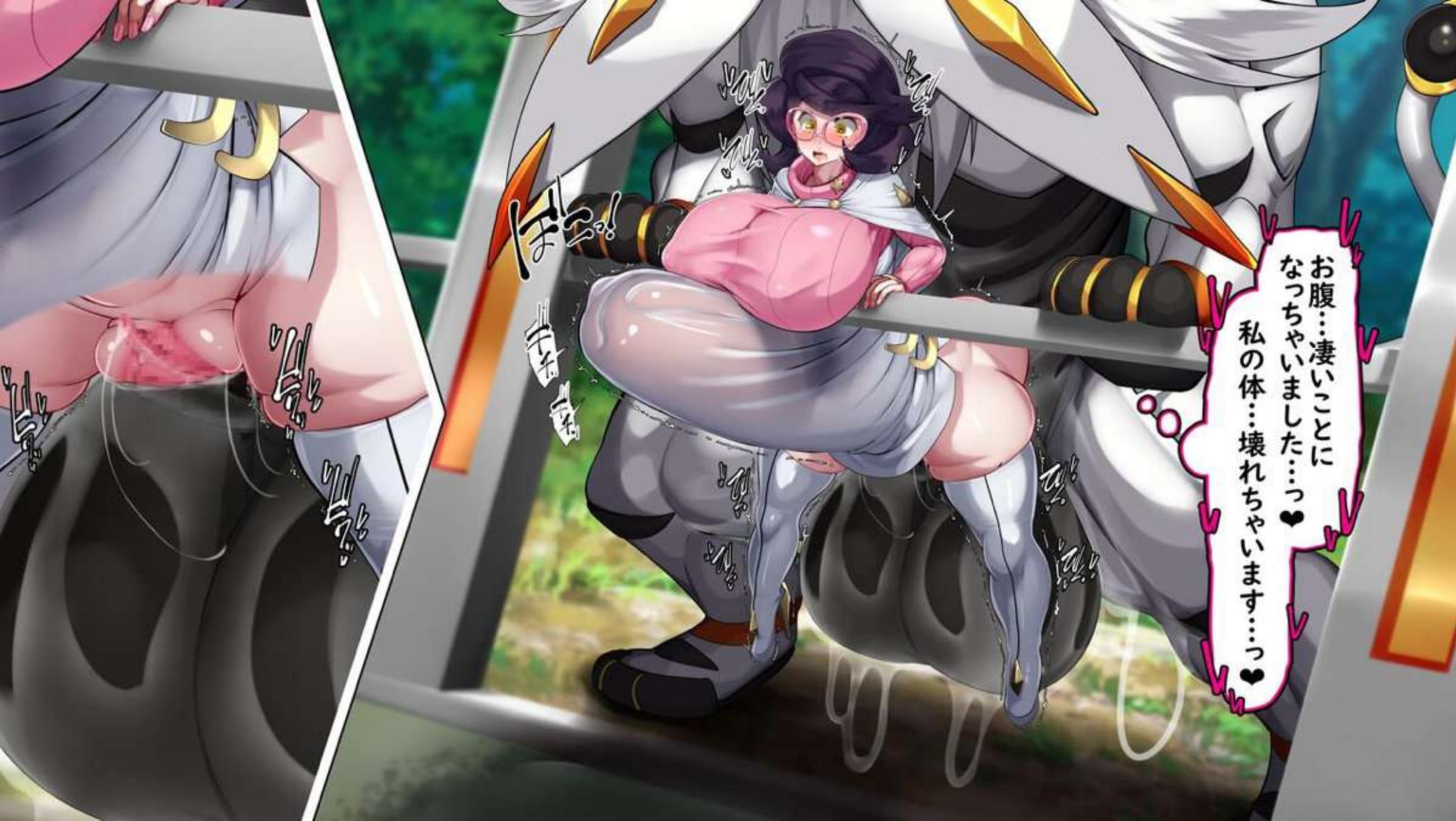


これが…っ
絶頂お…っ



これが…
イクという感覺…っ ♥

はあ! はあ!

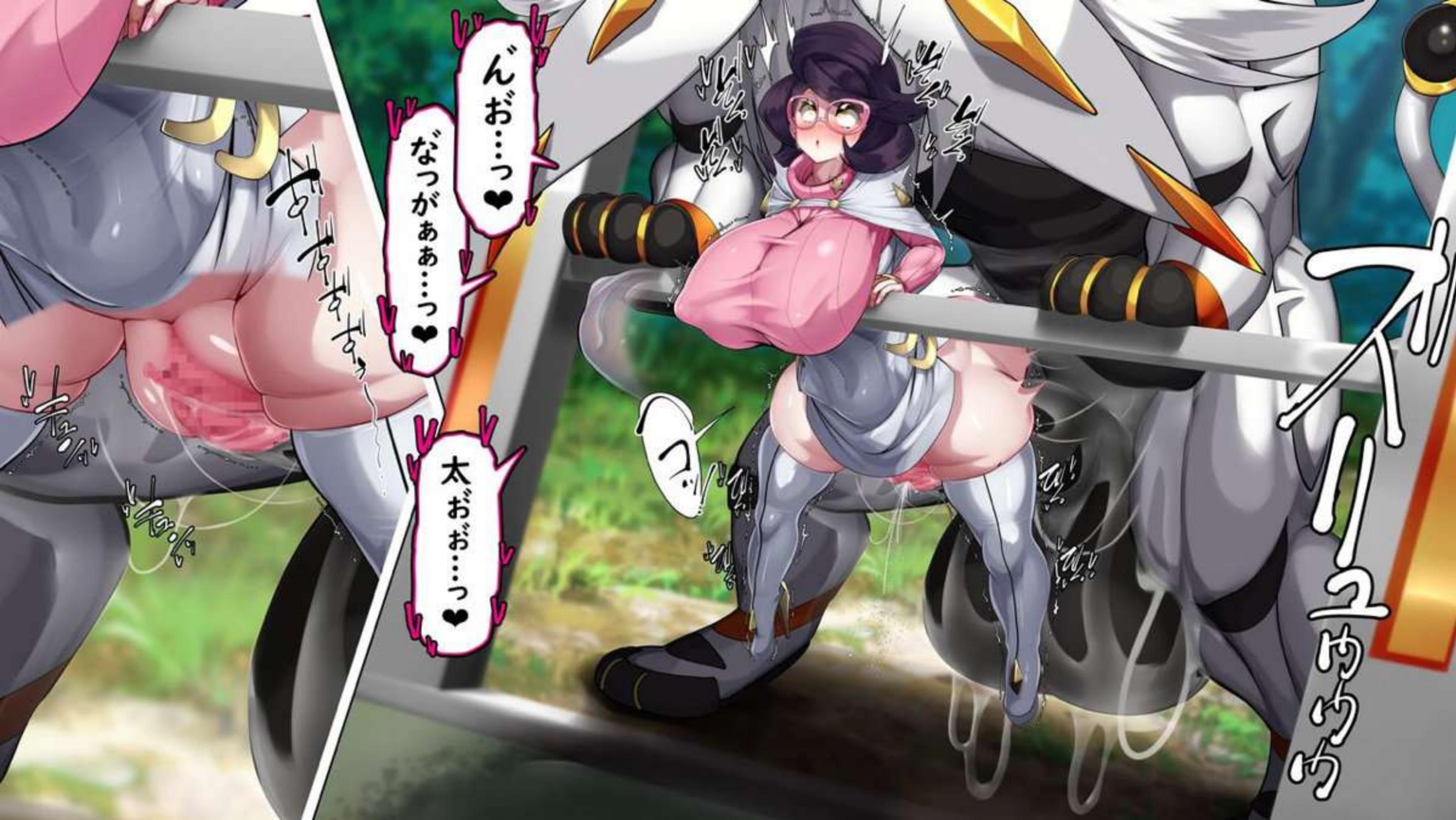


お腹…凄いことに
なつちゃいました…っ
♥
私の体…壊れちゃいます…っ
♥

長年の研究で、彼女の体はポケモンに対する適応力があった。やつと訪れた繁殖の機会。ビックのメスとして高い個体値。研究者よりも適した職業、生まれ持った才能に合致した天職。

これらの要素が合わさり、ソルガレオの規格外の生殖器を、人間の体で受け止めることを可能にした。

犯されるのが私で
良かったのかも知れない…
もしミヅキさんが
襲われていたら…









これ…まるで…
人工繁殖のための…
精液採取みたいで…す！

私…その器…具に…
さ…れてる…み…た…い…で…す…う…う…！

オナホール

研究者の私が…♥

ポ…ポ…ケ…

エーテル財団には、
個体数が減少したポケモンの繁殖をサポートする活動もある。

理想は番い同士の自然交配だが、
場合によっては精液を採取して人工交配もやることがある。



これって…まさか！

脈打つて…

おちんちんが…

へ？

ラリオオオ・ツ！



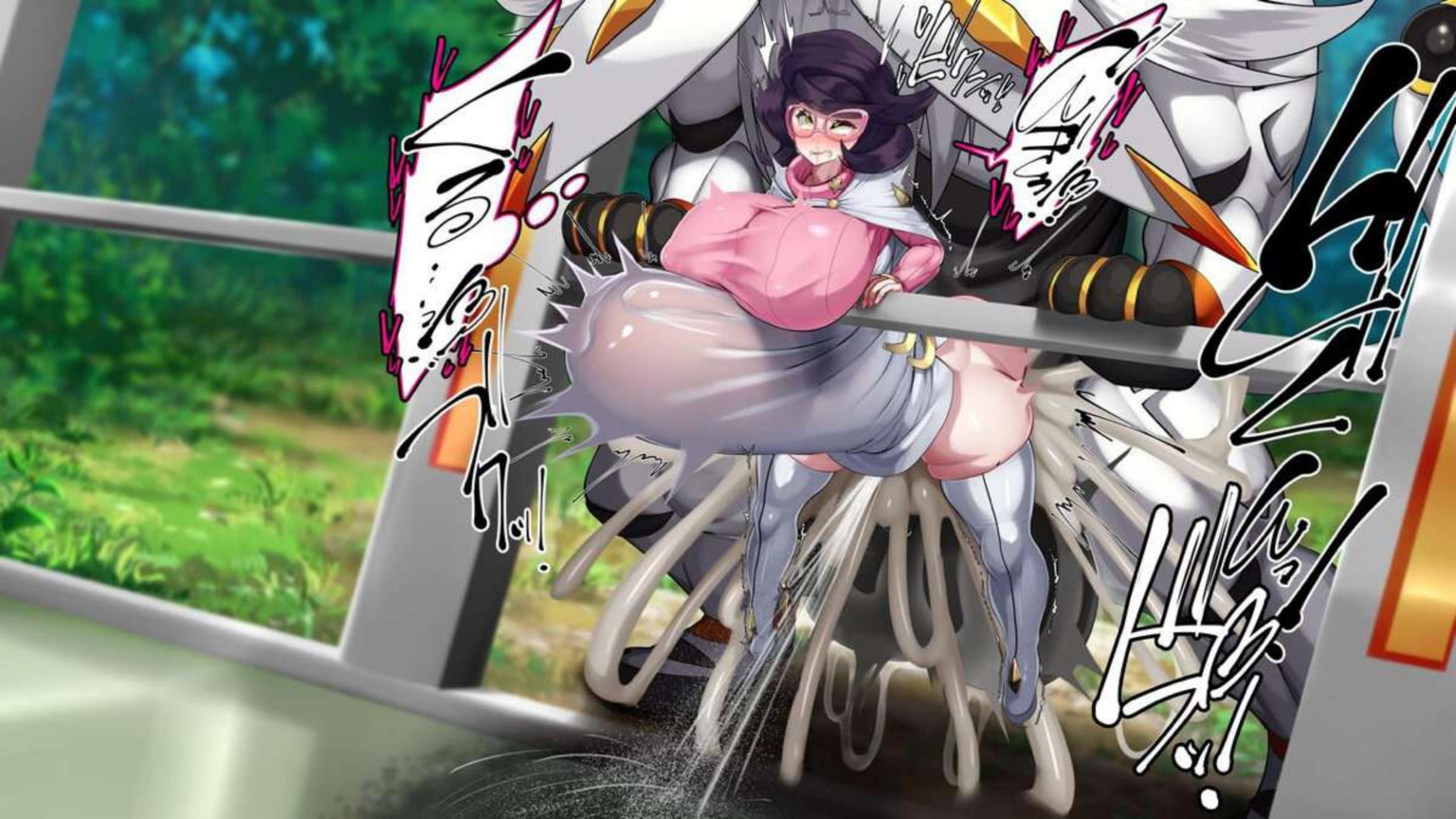
膣内でペニスが脈打つ。

性経験のないビッケでも
次に何が起こるか察した。

これ…射精…です！
私のナカで…？

それは人工交配の搾精の経験からか…、

それとももつと原始的な本能からか…。





精
液
之
王
者



お腹が持ち上がりって
膨らんでます!!

なんて量!

なんて勢い!

これが：
ポケモンの射精!



初めて膣内で感じる射精。

ポケモンの射精を子宮で味わい、
ビツケは震えた。



無理やり犯され、種付けされる。
女としては屈辱的だが、研究者としては願つてもない経験。
未知の情報の奔流に、脳をフル回転させようとするが、
快楽が理性を溶かしていく。

まるで私もポケモンになつたような錯覚…♥

はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

ポケモンとの交尾でも…つ♥
人間の本能は反応する…つ♥

これは…
大きな研究成果…です♥

大きいのは…
お腹も…ですね…♥

苦しく重い、大きく膨らんだお腹。
なぜ、人間である自分の体が
この状況に耐えられるのだろうか。

しかし、恐怖は感じない。
むしろ、安心すら覚える。

お腹だけではない、
心が満たされるような感覚。



人間
私の子宮が本来なら
出会うはずのない遺伝子ポケモン
困惑しつつも悦んでいるようです…♥

この醜く膨らんだお腹に
愛着すら覚えます：

これが…母性本能という
物なのでしょうか…？

今このお腹の中でも…
『先体反応』は
起こっているのでしょうか…?

人間とポケモンの配偶子でも
受精自体は起ころるはず…

精子と卵子
なんですよね…

まあ 着床はしませんが

これは研究者としての
感情なのでしょうか?

「生まれた命が宿らない」というのは
少し悲しいですね…

ガルルルル…

ラリオオオナア…ツ

ソルガレオさん…

まだ足らない…
ですよね…

私の体で良ければ
使ってください

今この瞬間だけは私を彼女だと

ソルガレオの本来の繁殖相手は
対を成す「ルナアーラ」だけど…

ユ
ウ
ウ
ウ



そして…

好きなようにいい…

使って…

ですっ！



物理的にはソルガレオがビックを覆っているが、
心理的にはビックがソルガレオを包み込んでいるようだ。

圧倒的な体格差にも拘わらず
ソルガレオを母性で抱擁するように射精に導く。

オスの性欲を受容するという慈愛。

欲望のままを叩きつけるソルガレオ、
それを受け入れるビック。



いいですよ
私の事は気にせず… 全部ちゃんと
受け止めますから！

ソルガレオ…さん♥

射精しそうなんですね…

ガルルルル…
ラリオオオ…ナア…ツ！







子宮が刺激されて！
メスの本能が……つ
♥

子宮の内側が：
まるで殴打されてるようです！

なんて射精…!!



野性

まくらのうわや

野性

野性



ぼ…母乳が…!?

えへへ

私の体…ホントに…

本当に…お母さんに
なろうとしちゃつてます…

ポケモンとのエッチで…
いろいろ目覚めちゃつてます…つ
♥

そういえば…

「人間がポケモンを産む」という事例を聞いた覚えが…

まさか…



自分に起こっている症状に、ビックは心当たりがあった。

それは、人間がポケモンのタマゴを産むという事例。

なぜ今、そのことに気が付いたのか…。
研究者として勘か、それとも女^{メス}としての本能か…。

ラリオオオ…！

ソルガレオさん！
私…つ
♥

期待しちゃってます！

もしかして…！
もしかしたら…！

私…つ

♥



ポケモンの赤ちゃん…っ♥





あるいはメスとしての探求心だ！

余りの悦びにビックの理性は崩壊した。
もはや研究者としての立場は口実でしかない。

チ
ン
ボ
や
べ
え
っ
でもこれ
研究だからっ





もしかして…私が…！

ポケモンの…タマ…っ♥

タマ…っ♥





天地無用

ソルガレオの遺伝子で
頭真っ白おおおおお!!

私が処理すべき情報は
遺伝子情報おおおおお!!



元気の活動保護運動ケガを防ぐ
保護活動の元気を保つ

う… 産みゅうう…

産んでポケモン保護
しゅりゅううう…



ラリオーナ!!

もっと純粹に…
原始的な本能に…
従つて良いんですね…
ソルガレオさん…

これが私の役目なんだ…
いや…ちょっと違うかも…

保護つてのは…
エーテル財団としての私…

本当の私は…そんな立場…
どうでもいいんだ…





ビックの言葉が伝わったのか、
ピストンを始めるソルガレオ。

余計な理性はもういらない。
そこにあるには野生。

孕ませたいオスと
孕みたいメスの
素直な本能のぶつかり合い。



研究者?
エーテル財団?
孕まなきや!
孕まなきや...
メスとして!

いんなどーでも
いいんだよっ!!



ラリオオオ...

今...孕まなきや
今...この...







さあ、
やあ、
よし、
いこ!
やあ、
よし、
いこ!













これが…私の天職…
メスの…役目…

エーテル財団は、ポケモンの保護…
これが私の…保護活動…

ラリオー♪

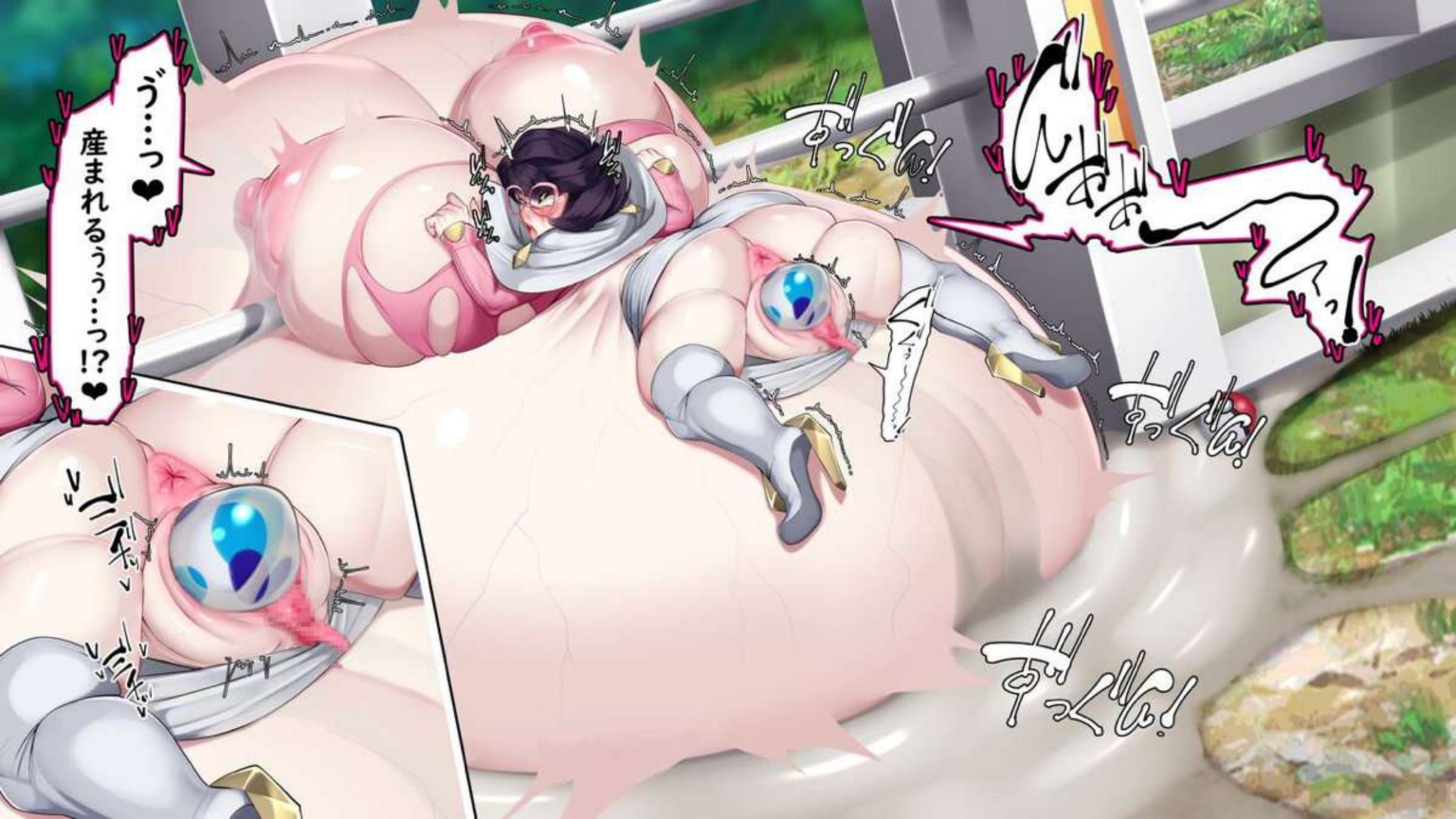


まさか…コレ!?

これが…!?

産氣…!?





う…づ
産まれるうう…づ!?

う…づ



うくわ!

うくわ!

うくわ!





ほ…本当に…つ

産まれ…つ

私の…つ



すっくわ!

すっくわ!

すっくわ!



すっくわ!







他の例を見ない、伝説のポケモンのタマゴ。未発見のタマゴを自分が産んだのだ。

研究者としてこんなに嬉しいことは、そうそうないだろう。

しかし、ビックは今
それ以外の幸福感に包まれていた。

私と…

ソルガレオ…
さんの…♥

一ぱい

ミヅキさん！

ソルガレオさんは
元気になりましたよ！



ビッケさん

ありがとうございます！



もぎゅう!

ぐずもーつ

ぐずもーづ



この子たちですか？

あははっ

なんか この前来た時より
賑やかになりましたね…



え？ ああ
お腹
これですか？



あ…あの
ビッケさん…

はい 赤ちゃんですよね！
ビックさん
結婚してたんですね

ご懐妊おめでとう
ございます！

え？ あはは…
まあ そんな
ところです！





え…つとそれは…
何つていうか…
ナニつていうか…

え~づ!?

それでソルガレオって結局
何の病気だったんですか?

ソルガレオの発情の原因、
それはただの「発情期」ではなかつた。

ビッケはあの日、あの後、
自分の体とソルガレオを調べ、
その原因を突き止めた。

企業秘密です！

オトナの事情で！

えく！
何ですかそれく！

それは、

《ボテルス》

「ボケルス」の亜種であり、
ポケモンにしか感染しないウイルスの一種。

「成長を促進させる」
効果があるウイルスだが、

《ボテルス》の効果は
「繁殖を促進させる」という効果だ。

ポケモンは本来、タマゴグループが
合致した相手としか繁殖できない。

しかし、《ボテルス》に感染したポケモンは
相手が異性であればタマゴグループに関係なく
繁殖できるようになる。

ビックは、自分がその「新種のウイルス」に
感染していることを発見したのだ。



やべえ!?

やべえ?

うおっ!?

今産んじゃらめえ！





私に言ってください…

繁殖させたい
ポケモンがいたら…

あ…
あのう…

ビックさん…
が…
産んだ…!?

え…これって
ポケモンの…タマゴ…?

終
制作・著作
かわはぎ亭







































